

■フランス：軍用造船企業が海底原子力発電所の開発計画を発表

フランスの DCNS 社（軍用艦船製造）は 2011 年 1 月 20 日、海底原子力発電所の開発計画を発表した。開発計画はアレバ、EDF、CEA（原子力庁）の協力を得て、今後 2 年かけて実現可能性を検討する。開発コード「Flexblue」と言われるこの海底原子炉は潜水艦の動力ユニットをベースとしており、出力は 5～25 万 kW と小規模で、直径 15m・全長 100m の円筒ユニットを海底 60～100m に設置し海底ケーブルで送電する。DCNS 社は海底原子炉について、地震や津波といった自然災害の影響を考慮する必要がなく、またテロの標的となる心配もないとそのメリットを述べている。また、発電コストも再生可能エネルギーと同等程度としている。